

親切運動の取組について

学校名 高岡市立南条小学校
児童生徒数 296名

1 親切運動の取組の紹介

① 委員会の活動

本校では、委員会の常時活動を大切にしている。毎朝玄関で運営委員があいさつ運動を行っており、「今日のあいさつ名人」をお昼の放送で紹介している。栽培委員は、毎朝、花壇に水やりを行っている。環境・美化委員は、毎日休み時間に、児童玄関の砂掃きを行っている。他にも、ベルマーク収集、シャボンネット補充、アウトメディアの呼びかけなど、自分たちでよりよい学校を目指して活動している。

委員会では、子供たち自身が、今の学校に必要なことを考え、実践している。



② 縦割活動

本校では、色団活動やファミリー活動等、他学年との縦割活動を盛んに行っている。運動会の結団式後には、色団毎に「団結ランチ」を食べた。清掃のファミリー班では、下級生に上級生が用具の使い方を丁寧に教える姿がみられた。集団登校では、上級生が後ろを振り返り下級生を見守った。また2年生が1年生と校内探検をしたり、6年生が1年生となかよしプールをしたりするなど、他学年との交流活動を活発に行った。上級生が中心となって活動の準備を行い、他の学年の友達を思いやり一緒に楽しい時間を過ごすことができた。



③ 交流活動

校区外との交流活動も活発に行っている。学習発表会の予行に幼稚園や保育園から年長児を招き、自分たちのがんばりを見てもらったり、聴覚総合支援学校との交流活動として、手話をしながら合唱をしたりした。また、登下校の安全を見守ってくださる地域の安全パトロール隊の方や学校花壇のお世話をしてくださるグリーンキーパーさんへ感謝の手紙を送っている。

2 親切運動に取り組んで

○ 取組の成果

- ・学年、学級、地域を超えた様々な人との触れ合いを通して相手を思いやる心が育っている。
- ・縦割活動を通して、上級生のリーダー性を育てるとともに、互いのよいところを認め合う雰囲気が育っている。

○ 課題と今後に向けて

- ・今後も、いろいろな人との関わりを大切にし、相手を思いやる心を育てる活動を進めていきたい。